

# 大宮和幸楽器シニア対象キーボード講座 —タテ線譜の改良と身体にやさしい奏法の早期導入—

秋谷万里子（和幸楽器大宮店）

司会：小澤真弓 書記：中村真貴（文責）

和幸楽器大宮店ピアノ科講師の秋谷万里子氏によるシニア対象キーボード講座のタテ線譜を用いた実践の報告である。秋谷氏は28年間、子供からシニアを対象としたピアノ個人レッスン指導に当たっている。

タテ線譜を取り入れた理由として秋谷氏は次のように述べている。

①鍵盤楽器に初めて向かうシニアにとって、憧れの鍵盤楽器を弾けるという長年の夢を実現させる希望が持てる。

②自分で鍵盤楽器を所有準備しなくても始められる。

③五線楽譜の決まり事に捉われずに、その場で弾けて楽しめて成果を得られる。

秋谷氏は、2014年9月よりシニア対象のこれから始めるキーボード講座を開講しているが、講座について次のように報告している。

・レッスン生は、生徒さんとしてではなく、お客様として捉える事が大切。

・長年の夢を叶えるお手伝いの為に、勇気を持って楽器店の入り口へ入ってきていただいた気持ちに応えたいと思っている。

・シニアの方の多くは

①すぐに両手で弾きたい。

②この曲だけが弾きたい。

③原曲で弾きたい。

の要望を多く挙げられる。秋谷氏はそのようなニーズに応える為に鍵盤88鍵を書いたものの左側に縦に左を書き、又、楽譜にも全て書き込みをし渡す。タテ線譜だと両手で弾けるし、レパートリーも増える。シニアの多くは初心者だが、どうしても弾きたいという熱意から、弾きこなす。これが夢を実現しようとする想いと熱意の力と秋谷氏は述べている。

・ポジションが変わった時は、色分けする。  
(シニア対象なので見易い色)

・手に優しい、身体に優しい、手を傷めない方法を初めから伝える事が重要なので、姿勢や腕、手のフォーム、指の体操も伝える。

・月一回のレッスンの為に、欠席者や自宅で復習が出来るように講座内容をまとめたものを希望者には配布している。

秋谷氏は、この講座を開講し、シニアのレッスン・継続に必要なのは、安心=楽しい。タテ線楽譜を使って目に優しく、手に優しく、心に優しい講座をこれからも広め、続けていきたいと述べた。